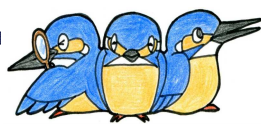


カワセミ通信



NO.25

9月

発行：彩湖自然学習センター

発行日：H.23.9.

～ 3年生センター授業が始まりました!～

彩湖の周りでは、アブラゼミに代わってツクツクボウシが鳴きはじめました。草原では、大きく成長したショウリョウバッタやトノサマバッタが跳ね回っています。ミニ彩湖や四角池の周りには、アキアカネが飛んでいます。まだまだ残暑は厳しいですが、季節はもう秋ですね。



さて、6月号でもお知らせしましたとおり、9月から3年生のセンター授業が始まりました。3年生は、理科の「虫を調べよう」単元を中心に学習します。そこで、どんな学習をするのか簡単にお知らせします。

フィールド(野外)では、どこにどんな虫がいるのか、何を食べているのかなど、実際に虫をつかまえながら調べます。館内では、4階「林のふしぎ」の展示コーナーで調べ学習を行います。また、標本や生きている昆虫を観察しながら昆虫の体のつくりについて学習します。最後に学習のまとめとして昆虫クイズをみんなで行います。虫が大好きな子はもちろん、ちょっと苦手な子もセンターでの学習をとおして昆虫博士になってくれるとうれしいですね。(T)

季節の生き物

ガガイモ(ガガイモ科)



ガガイモは、つる性の植物で、葉っぱはかわいいハート型。花は桃色の星形で、内側に毛が生えています。

「ガガイモ」という名前、とてもおもしろいと思いませんか？ガガイモは昔、カガミグサと呼ばれていました。「カガミ」がいつのまにかガガになり、果実の形がイモに似ているので、『ガガイモ』と呼ばれるようになったそうです。似ているけれどイモじゃないから食べられません。(ちょっと残念)

ところで、みなさんは、「ケサランパサラン」を知っていますか？空中をフラフラと飛んでいる白い毛玉のようななぞの生物といわれているものです。伝説では、これをつかまえたら幸せになれるそうです。ガガイモの実が熟して割れると、ふわふわの白い綿毛が生えた種子が現れるのですが、実は、この種子がケサランパサランの正体ではないかといわれているんですよ。星形の花も、種子のケサランパサランもぜひ探しにきてください。綿毛がみつけれたら幸せな気分になれるそうですね。(U)



講座案内 (10月)



10月2日(日) **自然観察ウォーキング** ※雨天中止

「彩湖の秋をさがそう」

厳しかった残暑も終わり、彩湖も秋の気配・・・気持ちのいい風を感じながら、秋の自然さがしをしてみませんか？色づき始めた木の実や草花、昆虫や野鳥の様子をご案内いたします。

- ◇対象：一般・親子など
 - ◇定員：20名
 - ◇時間：9:30～12:30 ※他の講座と時間が異なります。
9:15にはお集まり下さい。
 - ◇持ち物：観察道具、飲み物、雨具、歩きやすい服装
 - ◇参加費：100円(保険代)
- ※舗装されていない道も含め、2時間で約4km程度歩きます。

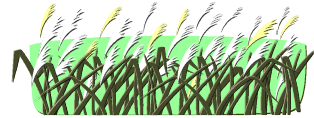


10月22日(土) **自然写真撮影会** ※雨天中止

「彩湖の自然を撮ろう:風景編」

彩湖周辺に広がる秋色の彩りの自然を写真にしてみませんか。デジタルカメラを購入したけれど、まだ使い方が身についていない方やもう少し上手に撮りたい方、ぜひ参加を！

- ◇対象：一般(中学生以上)
- ◇定員：20名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：デジタルカメラ、三脚(お持ちの方)
- ◇参加費：100円(保険代)



10月30日(日) **親子ふれあい教室** ※雨天実施

「オギのミミズくづくり」

センター周辺に生えるススキに似た「オギ」の穂を集めて、かわいいミミズくづくりにチャレンジしませんか？ちょっと難しいので親子で協力して作りましょう。何年も長持ちするので、ぜひつくりに来てください。

- ◇対象：小学生以上の親子
- ※定員に空きがあれば大人の方もご参加いただけます。(お電話でお問い合わせください)
- ◇定員：30名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：軍手、園芸用ハサミ、作品を持ち帰る袋(ビニール袋等)
- ◇参加費：100円(保険代)



☆申込方法:彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください。(3階事務室)

なお、申込みは、講座の1か月前から受け付けています。Tel:048-422-9991

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。